



豊間根信議員

復興計画

# 産業振興と雇用対策は

## 企業誘致へ努力する

**質問** 水産業の復活なくして町の復興はありえない。秋サケ漁をめぐりとして関連の早期修復・整備を要望してきた。養殖漁業を含め現状と見込みは。

また、商工業においても二重ローン問題、遅々とした仮設商店街建設を初めとして先が見えず、絶望感が広がっている。雇用の場を求めて町外への人口流出も懸念されている。今後の産業振興・雇用対策について問う。

**沼崎町長** 製氷・貯水施設は修繕に着手し、市場機能は仮設施設で必要な機器整

- そのほかの質問
- ・ 仮設住宅への対応と公営アパート建設について
  - ・ 水産業と観光の復興策について
  - ・ 県立山田病院の今後の展望と対応について
  - ・ 北浜・柳沢地区の区画整理事業について
  - ・ 復興計画と町発展計画の整合性について
  - ・ 3・11の反省と検証について

備が順次進んできた。定置網も一部は水揚げをしており、最盛期にあわせ順次網が入れられる予定である。河川のサケ・マス生産施設もサケの遡上にあわせ整備している。養殖施設も自助復旧を含め徐々に回復しており、11月には種苗の搬入も始まる。雇用の場の確保を含めた産業振興策として各企業向けの災害対応補助事業を推進し、製造業、商店等が早く再開できるように務めている。雇用規模30人程度の造船所誘致を図るとともに新たな企業誘致に努めていく。

### 災害復旧

## 生活基盤の早急な修復を

## 順次整備をしていく

**質問** 次の5点の現況と今後の整備・修復予定について問う。

- ① がれき撤去状況と有効利用策は。
- ② 道路・側溝等の修復・整備は。
- ③ 街灯設置は。

## 議員8人が一般質問



待ちに待った山田魚市場の再開

- ④ 防災無線について。
  - ⑤ 高潮対策と防潮堤の修復は。
- 沼崎町長**
- ① 公共施設・家屋の基礎を除きほぼ完了した。今後の処理は県へ委託し、平成26年3月に完了予定である。

- ② 国の災害復旧事業査定終了後早急に復旧する。側溝は年内の完了予定である。
- ③ 緊急度と電力柱の状況を見ながら順次整備する。
- ④ 平成23年度中に完了予定である。住家・難聴地域も調査し設置する。
- ⑤ 県営漁港は大型土のうで対応、町営漁港は応急工事に対応する。防潮堤は査定後、復興計画で示した高さで順次復旧工事を施工する。